



JCS NEWS

日本チェロ協会会報 第20号 (2004年6月30日)

第4回チェロ協会総会開催

6月6日に第4日本チェロ協会総会が開催され、以下の内容で承認されましたのでご報告いたします。

開催日時 2004年6月6日(日) T13:30~14:30
場 所 サントリーホール・リハーサル室
出席者 (会長) 堤 (副会長) 堀 (書記) 山崎 (評議委員) 20名
員 苅田、倉田、斉藤、松本 (会員) 石島、田中、谷口、箕口、堀内、松崎、住野、児玉 (事務局長) 飯田 (事務局) 竹田、溝口、奥貫

I. 2003年度活動報告

1. ホームページ開設
3月24日ホームページを開設。
入会方法、イベントの案内や会員出演のコンサート情報を掲載。
2. 会報“JCS NEWS”発行
8月31日会報第18号発行
1月31日会報第19号発行
3. チェロサロン開催
8月31日 酒井淳先生
於：スタジオ・ルンデ/名古屋(参加者17名)
11月30日 倉田澄子先生
於：サントリーホール(参加者19名)
2月29日 苅田雅治先生
於：サントリーホール(参加者10名)
4. マスタークラス開催
4月6日 フィリップ・ミュレル先生
於：サントリーホール(受講者3名、聴講者63名)
5. 評議委員会
9月15日第1回評議委員会 於：サントリーホール
11月6日第2回評議委員会 於：サントリーホール
6. チェロ・コングレス打ち合わせ
《国際チェロアンサンブル協会・(財)才能教育研究会・JCS事務局による打ち合わせ》
5月13日事務局ミーティング
於：国際チェロアンサンブル協会事務所/神戸
8月5日事務局ミーティング
於：才能教育研究会事務所/名古屋
9月26日チェロ・コングレス会議
於：名古屋通信会館

- 2月6日チェロ・コングレス会議
於：神戸ポートピアホテル
- 3月1日チェロ・コングレス会議
於：名古屋通信会館
- 3月22日チェロ・コングレス第1回実行委員会
於：神戸ポートピアホテル

II. 2004年度活動計画

1. 総会、評議委員会の開催
ア. 総 会
6月6日 於：サントリーホール
イ. 評議委員会
第1回 6月6日
年3回程度の開催とする。
2. サマーキャンプの開催
7月11日チェロアンサンブル、クリニック
於：サントリーホール
3. 会報等の発行
年2回発行予定(6月、12月)。チェロサロン等協会活動の実施案内、報告等を掲載する。
4. ホームページの充実
2004年3月に開設し、協会の活動内容・会員コンサート情報等を掲載している
ホームページのさらなる充実を図る。
 - コンテンツの検討
 - 会員相互情報交換ページの開設
 - 会員からのネットボランティア募集
5. チェロサロンの開催
年2回程度の開催とする。
東京以外の地域での開催も検討する。
(過去、大阪・名古屋で実施。)
6. マスタークラスの開催
年2回程度の開催とする。

III. 役員改選

<任期：2004年4月~2006年3月>
会 長 堤 剛
副 会 長 中島 顕、堀 了介
書 記 山崎伸子
評議委員 上村 昇、苅田雅治、倉田澄子、河野文昭、

齊藤建寛、松本 巧、毛利伯郎、飯田芳憲
 監 査 役 石島栄一、入内島健()
 監査役の2名が新任

**Ⅳ. インターナショナル・チェロ・
 コンgress・イン神戸の開催内容**

名 称：インターナショナル・チェロ・コンgress・イン神戸 - 1000人のチェロコンサート -
 日 程：2005年5月16日(月)～22日(日)
 場 所：神戸ポートピアホテル、ワールド記念ホール他
 主 催：NPO国際チェロアンサンブル協会
 共 催：日本チェロ協会、(社)才能教育研究会、読売新聞社

資料として、現時点での 海外・国内招聘者リスト
 全体日程(案) タイムスケジュール(案)他、大会組織、実行委員リスト、後援団体要請リスト等を配布。

Ⅴ. その他会員の方々の質疑応答

Q1 会報など郵送ではなくEメールやホームページを利用すれば経費削減できる。会員に問い合わせで不要であれば郵送をやめてはどうか。個別対応してはどうか。

事務局 まだEメールをお持ちでない方もいらっしゃる
 ので、次回より個別対応で実施していく。

Q2 チェロコンgress関連費用を予算計上していない
 ようだが、予算化はどのように考えているのか。

事務局 まだ実施案をこれから詰める段階で、2005年
 予算化する必要がある場合は、事前に会員の方々の承認
 を得る。

Q3 今後、チェロコンgressへの協力活動も増えてい
 くと思うが、2004年に予算化する必要はないか。

事務局 2004年には予算化しない。チェロ協会は共催だ
 が財政負担は負わず、プログラム制作、動員で協力し
 ていく。

Q4 会員の住所分布はどうなっているか。

事務局 東京が70%、次に広島、大阪、名古屋の順。

Q4 チェロサロンなどもっとアピールすべきである。

Q5 チェロ協会は若いアマチュア会員には敷居が高い。
 アマ応援団の組織づくりなども必要。

Q6 チェロコンgress開催前にチェロ協会としてのイ
 ベントを1本打ってはどうか。存在をアピールした
 結末を固める機会となると思う。

事務局 このようなご意見をどしどし事務局までお寄せ
 下さいますようお願いいたします。

2003年度 決算書

2004年度 予算書

【収入の部】

(単位：円)

項目	2003年度 予算額	2003年度 決算額	摘 要
会 費	1,300,000	1,278,000	会費:1,270,000(法人2社 320,000+一般135人866,000 +学生28人84,000)/入会 金:8人=8,000
入 場 券	50,000	37,000	4/6マスタークラスチケット37 枚
雑 収 入	5,000	18,034	チェロサロン参加費18,000 /受取利息34
前年度繰越金	3,379,666	3,379,666	
計	4,734,666	4,712,700	

【収入の部】

(単位：円)

項目	2003年度 決算額	2004年度 予算額	摘 要
会 費	1,278,000	1,300,000	法人 320,000(2社) 一般 840,000(140名×6,000) 学生90,000(30名×3,000) 入会金5,000(5名×1,000)
入 場 券	55,000	60,000	マスタークラス聴講料
雑 収 入	34	-	チェロサロン参加費、受取 利息
前年度繰越金	3,379,666	3,355,488	
計	4,712,700	4,715,488	

【支出の部】

(単位：円)

項目	2003年度 予算額	2003年度 決算額	摘 要
会報作成費	400,000	262,500	会報18～19号:131,250× 2(3回 2回)
通 信 費	180,000	208,178	会報、会員証発送109,860/ コンgress関連海外レター :98,318
便箋・封筒 等の制作費	20,000	-	
総会・評議 委員会経費	200,000	121,752	評議委員交通費:98,810/ 評議委員会軽食代:22,942
事務諸経費	30,000	12,727	宛名ラベル、プリンタインク、 振込手数料等
名 簿・会 員証作成費	5,000	3,675	会員証台紙
事 業 費	400,000	261,432	ミュレルマスタークラス :202,267/チェロサロン(3回 うち1回名古屋):59,165
ホームページ 開設運営費	500,000	486,948	
次年度への 繰 越 し	2,999,666	3,355,488	
計	4,734,666	4,712,700	

【支出の部】

(単位：円)

項目	2003年度 決算額	2004年度 予算額	摘 要
会報作成費	262,500	300,000	143,250円×2回(第20～21 号)
通 信 費	208,178	200,000	会報、海外レター発送
便箋・封筒 等の制作費	-	-	
総会・評議 委員会経費	121,752	200,000	総会・評議委員会軽食代、 交通費
事務諸経費	12,727	50,000	宛名ラベル、プリンタインク、 振込手数料
名 簿・会 員証作成費	3,675	10,000	会員証台紙
事 業 費	261,432	300,000	マスタークラス[チェロサロ ン(各2回)]、サマーキャンプ
ホームページ 開設運営費	486,948	500,000	メンテナンス20,000円×12ヶ月 /コンテンツ作成等200,000円
次年度への 繰 越 し	3,355,488	3,155,488	
計	4,712,700	4,715,488	

日本チェロ協会 ホームページ開設!

2004年3月24日に日本チェロ協会ホームページが開設されました。協会主催イベント、入会のご案内やチェロ関連コンサート情報を掲載しています。どうぞご覧下さい。

<http://www.cello.gr.jp>



会員の皆様が出演される
コンサートの情報をお寄せください!

<http://www.cello.gr.jp/concert.html>

メールアドレスをお持ちの方は、必ずメールの添付ファイルにてお送りください。(当協会にメールアドレスをお届けいただいていなく、新たに取得されました方は、事務局へメールアドレスをお知らせください。公演情報掲載フォーマットをお送りします)

メールアドレスをお持ちでない方は、今回同封のフォーマットにご記入のうえFAXください。

ボランティア大募集!

日本チェロ協会のホームページ運営に参加されませんか?!

活動内容

チェロ協会会員から、コンサートやリサイタルの公演情報を集め、内容チェック後に事務局へご提出いただくお仕事です。

活動頻度

1ヶ月に1回程度

(集まる情報の内容・量によって、ご相談させていただきます。)

ボランティアにご応募いただける方

このお仕事に興味がおありで、メールアドレスをお持ちの方(システム会社とのファイルやり取りの都合上、メールで連絡が可能な方に限らせていただいています。)

ご応募多数の場合は、ご相談させていただきます。

活動期間

基本的に1年間。

チェロサロン開催

11/30チェロサロン

(於:サントリーホール リハーサルルーム)

主宰 倉田澄子先生

去る2003年11月30日、サントリーホールのリハーサルルームにて倉田澄子先生のご主宰によるチェロサロンが開催されました。チェロクリニックには多くの皆様からお申し込みをいただき、サロンの前半で5名の方に受講



いただきました。後半は、参加者の皆様からのご要望もふまえ倉田先生にお選びいただいたクレンゲルの「讃歌」を、参加者全員によるアンサンブルでお楽しみいただきました。

以下簡単ではありますが、サロン当日のミニレポートです。

チェロクリニック

稲田真さん

J.S. バッハ「無伴奏チェロ組曲天馬 3 ブーレ」

住野泰士さん

カサド「愛の言葉」

柴田いづみさん

メンデルスゾーン「ソナタ」D - Durより第一楽章

村上美樹さん

演奏会用小品集より プレリユード

田川義之さん

クレンゲル「コンチェルトピース」より第一楽章

難曲に挑戦された方、得意の曲を披露された方など、それぞれに熱演いただきました。倉田先生からも、「流れを大切に弓を大きく使った良い演奏でした」、「音程が確かで良かったと思います」等々、受講者お1人1人への良かった点のコメントとあわせて、下記のようなア

ドバイスもいただきました。当日参加されなかった皆さまへもご参考になればと思います。

丸く握った左手を捻らないように心がけてみましょう
例えばカサドならスパニッシュのリズムを大切に
シフトのとき次のポジションに行く準備をしておく
といいですね

音を植え込むような気持ちで左手を置いて、充実した音を追及してみましょう

アンサンブル

[1 曲目] クレメンツェル「讃歌」

12番チェロまでを参加者の皆さんの腕前（自己申告）にもとづき、1パート1人ないし2人にご担当いただきました。倉田先生から、「(この曲に限らないことですが)参加される皆さんが曲に対して自分なりのイメージを持って音を出してみましょう」といったアドバイスがありました。

この曲の12パートが合流していく箇所、ここに皆さんはどんなイメージを持たれますか? 「日の出、朝の光がさしてくるような」「花のつぼみが徐々に開いていく様子」……様々な情景、思い思いのイメージから紡ぎ出された音は、たしかにぐんと豊かな響きに変化していたように思います。

[2 曲目] J.S. バッハ「G線上のアリア」

これももう皆様おなじみの曲。

時間も押すなか、上下好きなパートを選んでいただき、名残を惜しみつつの演奏でサロンはお開きとなりました。

参加者からの感想：福永文子さん

サントリーホール楽屋口を探してアークヒルズをほとんど一周してしまい、やっとたどり着くと、チェロを抱えた参加者を見つけた倉田先生が、気さくに部屋まで案内してくださって、本当に感激でした! 受付では、いつも行き届いたご案内をくださる田中さんがいらして、想像した通りの、やさしい雰囲気の素敵な方でした!

久しぶりにチェロ族に囲まれた気分を味わっていると、いよいよ楽しみにしていた公開レッスン。恥ずかしいことに、弾いたことのある曲は一曲だけだったので、楽譜を指摘しながらの、熱の入ったレッスンは、わたしも楽譜がみたーいと思いました。

レッスンを受けた方は、この日のために準備して、興味津々の人々の前で自分をさらけ出し、憧れの先生にアドバイスをいただくわけですから、本番以上の、大変な緊張だったのではないのでしょうか。聴かせていただいた者としてその前向きな勇氣に感謝! です。

チェロアンサンブルもこれまた久しぶり。やっぱり聴くより弾くほうが楽しいわ! 二重奏に興味があって、大人数でどうやって? と思いつつ、リクエストを出していました。

倉田先生に、今日はもう時間がないけど、今度しましょうね、と声を掛けていただいとうれしいやら恥ずかしいやら。ほんとうに、いつか実現できたら... 夢かしら。

公開レッスン、アンサンブルを通して一番印象に残ったのは、「イメージする」ことの大切さでした。左手の形のイメージ(卵をこわさない)、左指が押さえるイメージ(苗を植え込むように)曲のイメージ(夜明けの情景 etc.)すべてのイメージが、日常にあるものでした。日

常の小さな動作、物質、感情すべて、チェロに、音楽に繋がっていることを再確認したチェロサロンでした。
(ふくながあやこ)

情報コーナー

第181回定期演奏会

飯守泰次郎 東京シティ・フィルのシューマン I

7月16日(金) 開演 19:00

出演 チェロ: 工藤すみれ

場所 東京文化会館大ホール

入場料 S 6000円 A 5000円 B 4000円 C 3000円

お問い合わせ先

東京シティ・フィルチケットサービス 電話 03-5624-4002

長谷川陽子&福田進一クラシック・ボサノバ

9月14日(火) 開演 19:00

場所 練馬文化センター小ホール(つつじホール)

入場料 全席指定 3000円

お問い合わせ先 練馬文化センター 電話 03-3948-9000

長谷川陽子ひまわり事務局 電話 03-3583-1218

長谷川陽子 ロシアの歌

9月25日(土) 開演 18:00

場所 フィリアホール

入場料 S 4000円 A 3000円

お問い合わせ先 フィリアホール 電話 045-982-9999

長谷川陽子ひまわり事務局 電話 03-3583-1218

事務局より

来る7月11日(日)日本チェロ協会・サマーキャンプを開催します。

2年に1度のイベントで、今回はサントリーホール・小ホールにてチェロ・アンサンブル(曲目はヘンデル: パッサカリアと三枝成彰: チェロのためのレクイエム)とクリニックを行います。開催のご報告は別途お知らせします。

お楽しみに。

編集後記

4月に事務局担当が田中から溝口に交代となりました。年会費のご案内や会報の発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。精一杯担当させていただきますのでどうぞよろしく願います。ご意見、ご質問などございましたら、何なりとご連絡下さい。会員の皆様とともに協会を盛り上げてまいりたいと思います。(溝口)

日本チェロ協会会報(JCS NEWS)第20号

2004年6月30日発行

発行: 日本チェロ協会

東京都港区赤坂1-13-1 サントリーホール内

電話 03-3505-1001 FAX 03-3505-1007

発行人: 堤剛

編集: 日本チェロ協会事務局

編集協力: リュウカンパニー